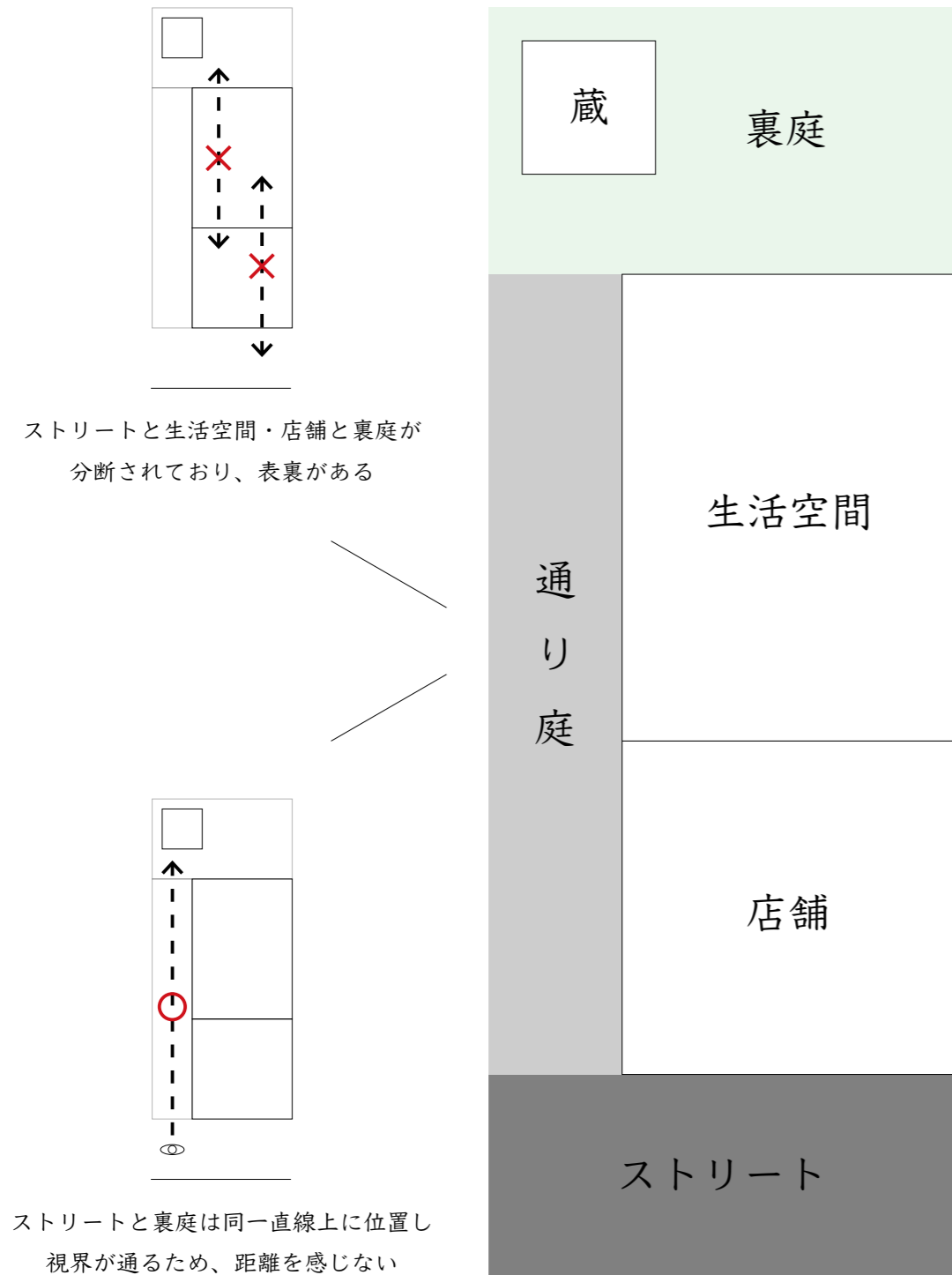
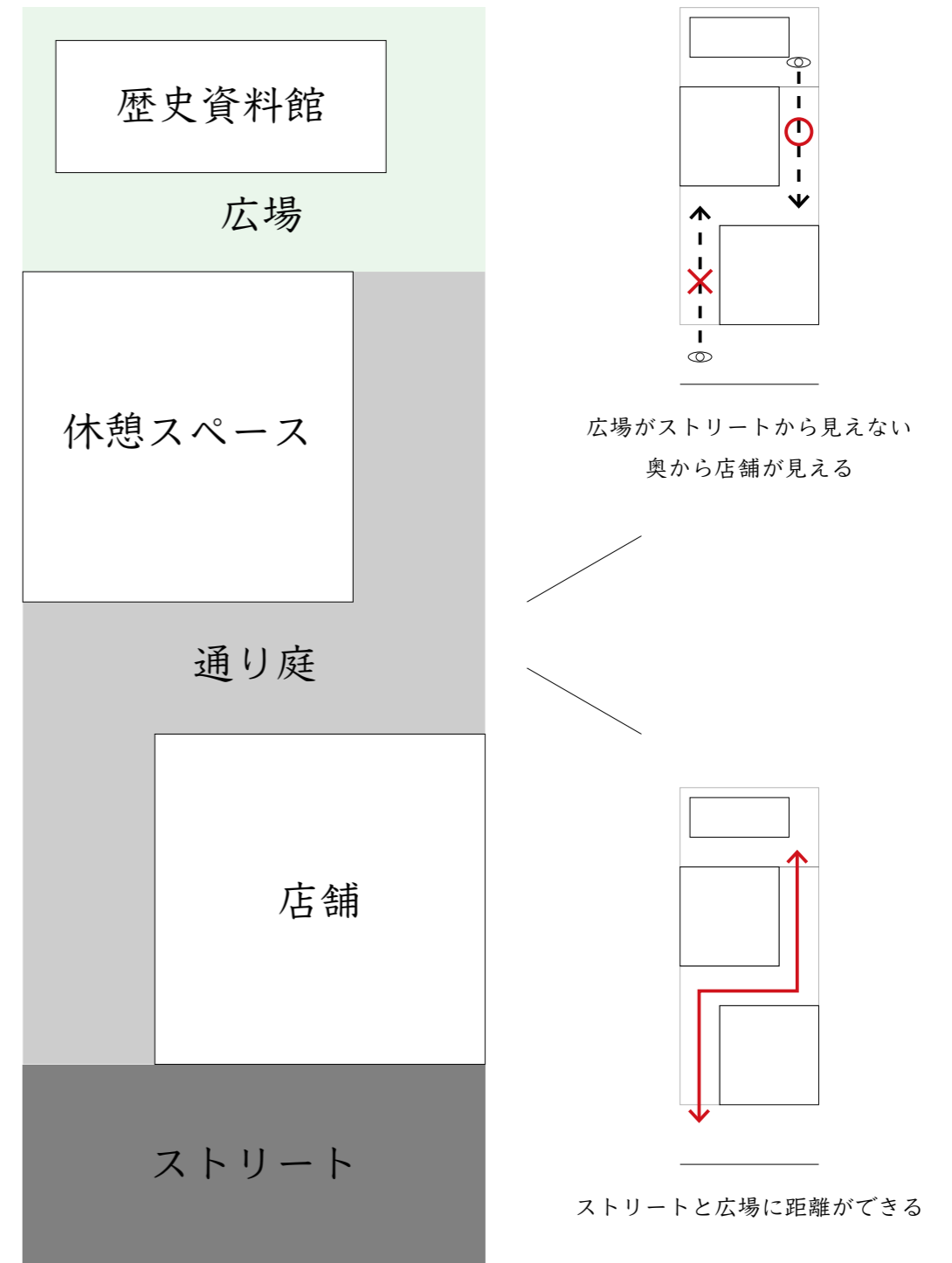


町屋のゾーニングの応用（1階）



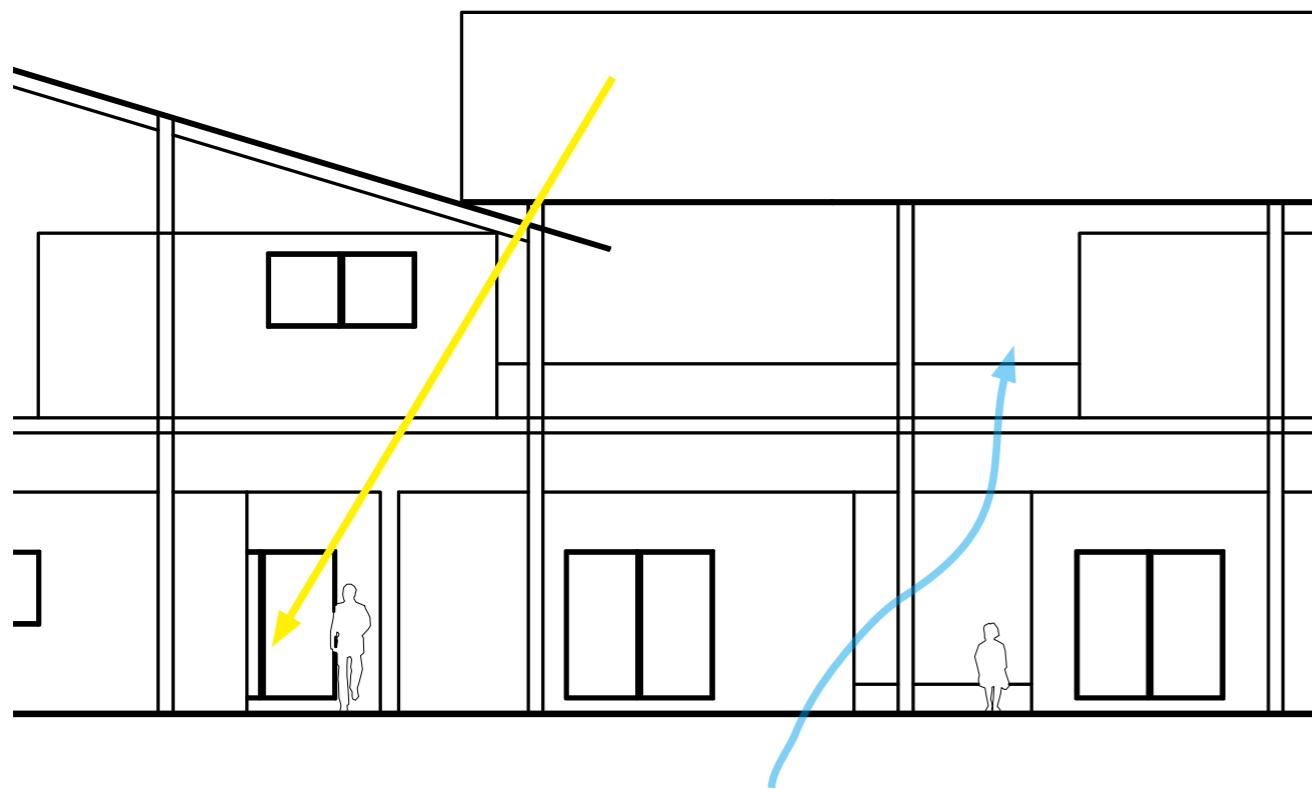
町屋

通り庭の操作



提案

町屋のゾーニングの応用（2階）



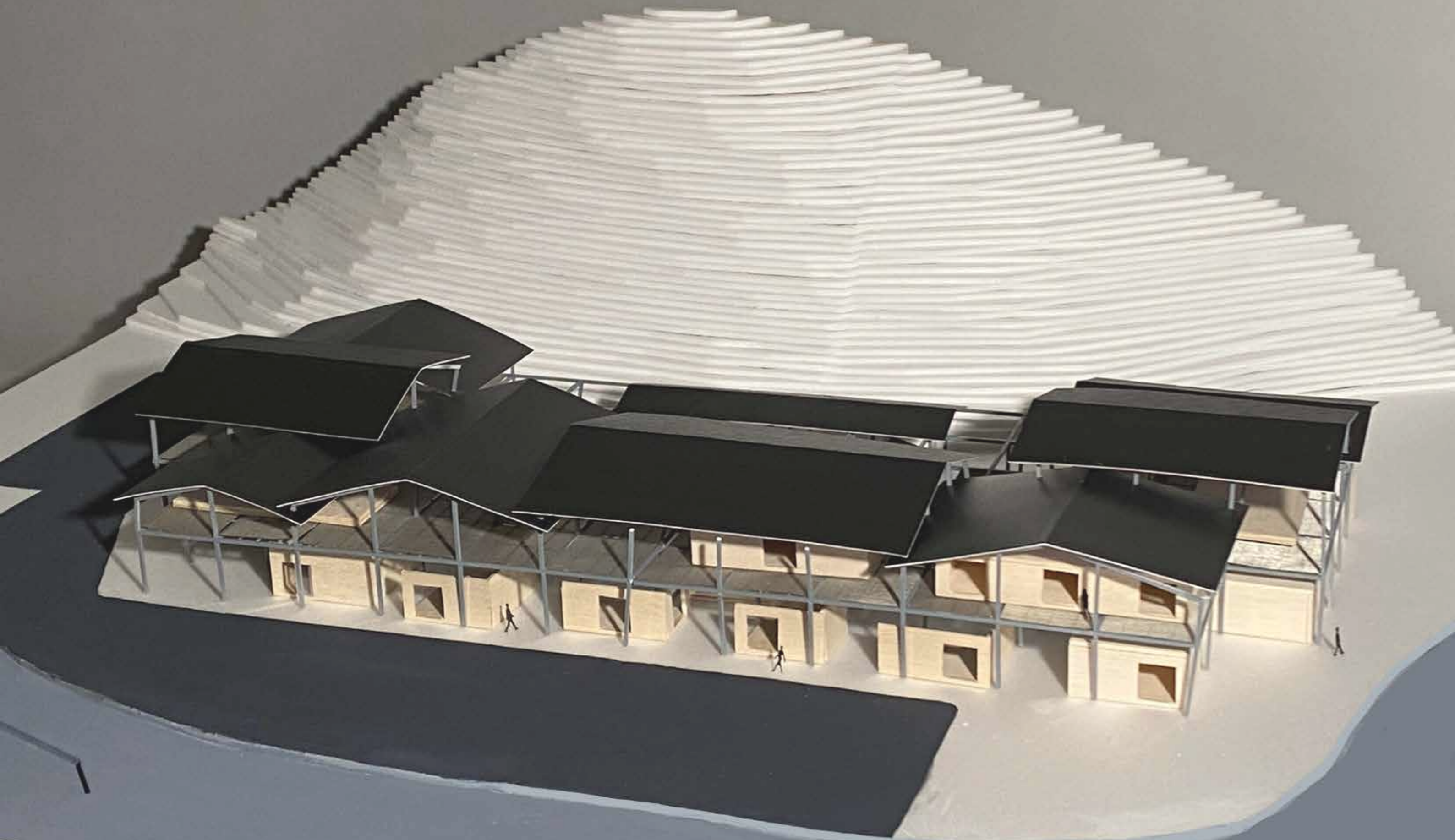
町屋にある火袋は、通り庭に光や風を通す空間である。
本提案では2階床をエキスパンドメタルにすることでそれを可能とした。

ゾーニング①



町屋のゾーニングを応用し、外のストリートに店舗、その奥に休憩スペース、芝生広場、歴史資料館と続くよう配置し、それらを通り庭で繋ぐ。

ゾーニング②



間口の狭いハコの店舗を外側に配置することで宿場のような賑わいを外のストリートにつくる。

ハコの概要



ハコはこの地域の森林整備にて排出される間伐材を用いた clt のハコとなっている。
簡易的かつ、柱に関係せずに設置が可能のため、用途に合わせて運用できるデザインとした。

地域活性化に向けた収入源

- 1、中央自動車道の相模湖インターチェンジに近いこと
- 2、接道する甲州街道は車通りが多いこと
- 3、周辺に商業施設が少ないこと
- 4、この地域のお祭りでは県外からの屋台の出店が多くあること



以上から、店舗は貸店舗にできると考えた



貸店舗にすることで、この地域の収入源ができ、本陣修復を含めたこの地域への還元が期待できる。